

# 外国からの留学生

中学校・2年生

## I プログラムについて

### 1 人権教育上のねらい（普遍的な人権課題「コミュニケーション能力」）

＝【人権感覚育成のための視点】

外国人であるかどうかに関わらず、相手の立場や気持ちを理解したり配慮したりすることの大切さを考えさせる。また、相手への配慮や支援は、それぞれのニーズに合わせる必要があり、どのようにコミュニケーションをとればよいのかを、個人とクラスの両方の視点から考えられるようにする。

◇関連する個別の人権課題「外国人」

### 2 関連する教科等について

○総合的な学習の時間

### 3 人権教育上の視点

(1) 共生社会の実現には、相手の立場を尊重しつつ、自分の考えや意思を表現することが大切であると気付く。(価値・態度)

## II アクティビティーについて

### 1 概要

○活動1

ワークシート1に自分の考えを書く。

○活動2

学校生活に沿って、それぞれの場面で留学生が困ってしまいそうなことや、それを解決する具体的な手立てをグループで話し合い、意見をまとめる。また、グループで話し合ったことを発表する。

### 2 準備するもの

○ワークシート1、2

### 3 アクティビティーの進め方

○活動1 「留学生を受け入れるにあたって」

- ① 留学生を受け入れる側としての楽しみなこと、不安なことを個人で考え、ワークシート1に記入する。

○活動2 「学校生活スタート」

- ① 学校生活を送る上で、留学生が困ってしまいそうなことや、それを解消するために「あなたができること、したいこと」を各自で考え、ワークシート2に記入する。
- ② グループで話し合い、意見をまとめる。
- ③ グループで話し合ったことを、クラス全体に発表する。

○活動3 「振り返り」

- ① 気付いたことや考えたこと、今後の生活に生かせることを振り返る。
  - ・他者の考えや外国の文化に対する理解を深める。
  - ・相手の立場に立ってコミュニケーションをとる大切さについて考えを深める。
  - ・今後の生活への生かし方について考える。

### 4 アクティビティーを指導する際のポイント

- 外国人を例にしたアクティビティーではあるが、外国人だけに限らず、全ての人に対して、どのように「コミュニケーション」をとるとよいのかについて考えるようにする。
- 学校の状況に応じて、留学生の出身国や文化、言語などを設定してもよい。
- 例えば、クラスに新しく生徒が転入することが分かった時に、転入前に取り組むと効果的である。

## III 授業の実際

時間	学習活動 発問 (T) 生徒の反応例 (S)	教師の働きかけ (・) 人権教育上の配慮 (◎)
5分	1 アイスブレイキング 「世界のじゃんけん」 T 世界のじゃんけんをやってみましょう。 S 楽しい。 S 意味が分からない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 具体例を示しながら楽しく行うようにする。</li> <li>・ 相手を選ばず、いろんな人と関わるよう声掛けをする。</li> </ul>

<p>35分</p>	<p>2 課題の設定</p> <p>T このクラスに明日から留学生が来るとします。どんなことが楽しみ、または不安でしょうか。ワークシート1に書いてみましょう。</p> <p>S 外国の話が聞けることが楽しみだ。</p> <p>S 言葉が通じるかが不安だ。</p> <p>T 今度は、留学生の気持ちになって、楽しみなこと不安なことをワークシート1に書いてみましょう。</p> <p>S 日本の話が聞けることが楽しみだ。</p> <p>S 言葉が通じるかが不安だ。</p> <p>3 話し合い</p> <p>T 学校生活を考えて、留学生が「困ってしまいそうなこと」やそれを解消するために「あなたができること、したいこと」を友達と相談せずに、ワークシート2に記入しましょう。</p> <p>T グループ（3～4人）に分かれて、話し合ってみましょう。（話し合い活動）</p> <p>T 各グループで話し合ったことを発表しましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進め方を説明する。</li> <li>・「知らないこと」から不安になる気持ちと、新たに「知ること」への楽しみな気持ちの両方があることを理解するよう促す。</li> <li>・「外人」という言葉が出てきたら、「外国人」と使うように指導する。</li> </ul> <p>◎相手の立場に立って考えられるようにするために、クラス内のことだけでなく、学校生活全体について広い視野で考えるよう声掛けをする。（価値・態度）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の人やグループの意見を否定せずに、互いに受け入れ合うよう助言・支援する。</li> </ul>
<p>10分</p>	<p>4 振り返り</p> <p>T 今日の学習を通して気付いたこと、感じたこと、今後にかかしていきたいことを考えてみましょう。</p> <p>S 外国人に限らず、相手の立場に立って物事を考えることは大切だ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート2に自分の考えや今後にかかしていきたいことを記入させる。</li> <li>・ねらいに沿った感想を書いている生徒がいたら、その感想を発表させ、学級全体で共有できるようにする。</li> </ul>

## IV 資料

## (1) ワークシート1

## 外国からの留学生①

年 組 番 氏名 \_\_\_\_\_

次の生徒2人の会話を読んで、自分の考えを書いてみましょう。

A : 聞いた? 明日からクラスに留学生が来るらしいぞ。  
 B : 聞いた、聞いた。でも、どこの国からの留学生なんだろう……?  
 A : どこだろうね。気になるけど、いろいろ楽しみだね。  
 B : う～ん……。

(1) Aくんが楽しみだと思っているのはどんなことでしょうか。予想してみましょう。

(2) Bさんが不安に思っているのはどんなことでしょうか。予想してみましょう。

(3) 留学生はどのように思っているのでしょうか。楽しみだと思っていること、不安に思っていることの両方を考えてみましょう。

(2) ワークシート2

## 外国からの留学生②

年 組 番 氏名 \_\_\_\_\_

(1) 留学生の学校生活がスタート

困ってしまいそうなこと	あなたができること あなたがしたいこと

(2) 今日の学習を振り返って

今日の学習を通して感じたこと、考えたことをまとめましょう。

- ・クラス全員が充実した学校生活を送るために、どのような点に気を付けるとよいでしょうか。
- ・これからの学校生活において、生かしていきたいことを書きましょう。

(3) 世界のジャンケン例

・「スペイン」のジャンケン

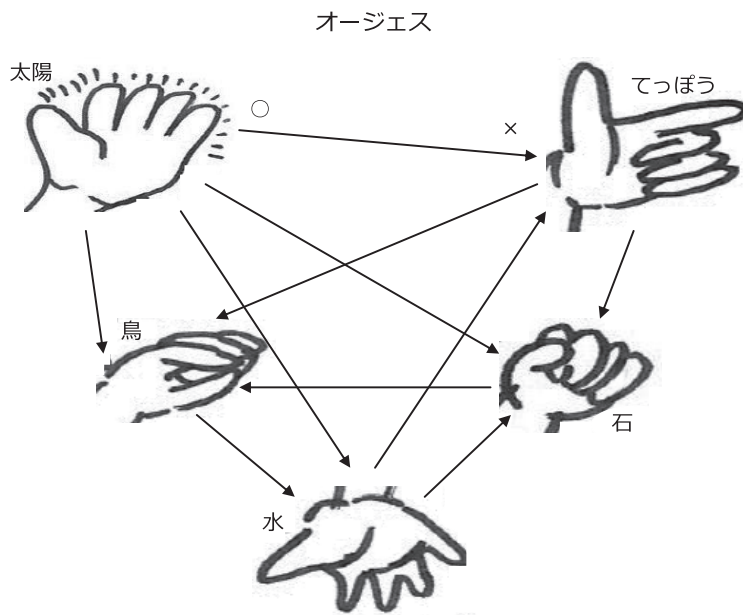
掛け声は、「パエドラ、パペル、ティヘラ！」

「グー（石）」=パエドラ

「チョキ（ハサミ）」=ティヘラ

「パー（紙）」=パペル

・「マレーシア」のじゃんけん



・「アメリカ」のじゃんけん

